

PW1710SC-1808

対象商品 PW1710 シリーズ

電球の交換・お手入れ

電球の交換について

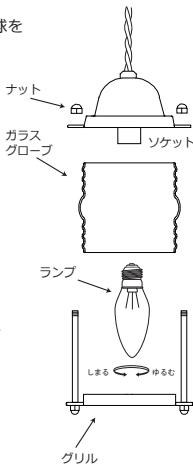
電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

ランプの交換方法

- 電源を切り器具の温度が下がってから行って下さい。
やけどの原因となることがあります。
- ガラスグローブを外さなくともランプは交換可能です。
- 本体下部からソケットへ直接電球を交換してください。

お手入れについて

- 明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検して下さい。（6ヶ月に1回程度）
- 汚れを落とすには、石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
- 照明器具の取り替え時期の目安は、通常の御使用状態において約8年から10年です。安全に使用するために、5年に1回程度の器具の点検および、6ヶ月に1回程度の清掃を行なうようにして下さい。



△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

△ 警告

- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ランプは器具表示の物を使用してください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
- 器具や電球（ランプ）を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災、感電の原因となります。

△ 注意

- 本体の取付、取外しは、工事店、販売店に依頼してください。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しておりやけどの原因になります。
- 器具の近くにストーブなど、温度の高くなる物を置かないでください。火災の原因となります。

仕様

室内用

室内専用です。屋内に設置してご使用ください。

定格

使用ランプ

使用電圧 A C 1 0 0 V	PW1710(LE表記無し) シャンデリア球 E17 40W	PW1710 LE(LE表記あり) シャンデリア球型LED E17 5W
---------------------	-----------------------------------	---

安全に関するご注意

△ 警告

- この器具は、室内用 吊り下げ照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないで下さい。感電火災落下的原因となります。
- ・當時、周囲温度が35℃以上になる所。
- ・風呂場など、常に温氣の多い（85%以上）所。
- ・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
- ・粉塵の多い所。
- ・床面、壁面への取付。
- ・軒下であっても屋外への取付けは出来ません。
- 器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下的原因となります。
- 取付方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすると火災・落下してけがの原因になります。

△ 注意

- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
- 温度の高くなる物の上に取付けないでください。ガス機器やその排気管の付近に取付けないでください。火災の原因になります。
- PW1710 LEに付属のLEDランプは調光機能付きの回路には使用できません。

各部の名前と付属品

△ 注意 施工前に部品をご確認ください。

付属品

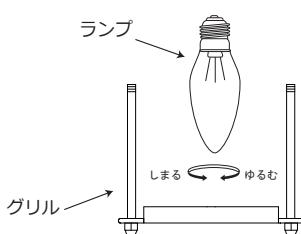
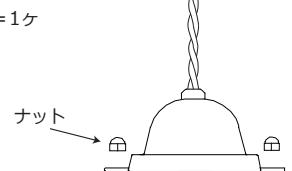
本体(真鍮製) = 1ヶ ガラスグローブ = 1ヶ

グリル(真鍮製) = 1ヶ

ランプ = 1ヶ

PW1710
LE表記の無いタイプは
シャンデリア球 E17 40W が付属PW1710 LE
LE表記のあるタイプは、
シャンデリア球型LED E17 5W が付属

引掛けシーリング用キャップ



天井面への取付け

△ 注意

- 既に設置されている引掛けシーリング台座が 強度が本製品の重量に耐えられない場合 取付けできません。
- 傾斜天井面への取付けはしないで下さい。コードは途中で結ばないようにして下さい。

△ 取付け方 △ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

△ 取付け場所の確認

角型引掛けシーリング専用です。

埋込み型ローゼットには取付けできません。

角型引掛けシーリングに交換してから

取付けて下さい。

取付可

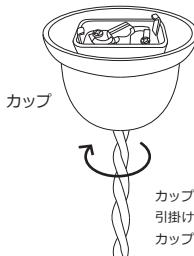


取付不可

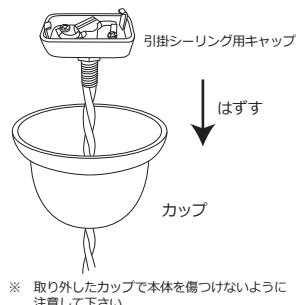


引掛けシーリングを交換する場合は電気工事士の資格が必要です。
必ず工事店、電気店に交換工事を依頼してください。

カップの取り外し

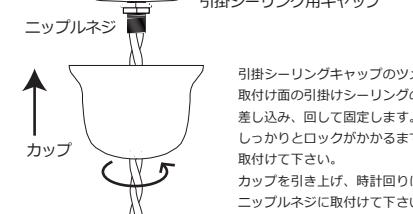


カップを反時計回りに回して
引掛けシーリングキャップから
カップを取り外します



引掛けシーリングへの取付け

天井面



カップが固定されるまでニップルネジに
カップを締め込んで下さい。

取付後の
カップ断面図